

令和 5 事業年度

決 算 報 告 書

(第 20 期)

自：令和 5 年 4 月 1 日

至：令和 6 年 3 月 31 日

国立大学法人岡山大学

令和5年度決算報告書

国立大学法人岡山大学

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	17,677,000,000	18,189,290,658	512,290,658	(注1)
施設整備費補助金	1,810,000,000	2,020,655,571	210,655,571	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	943,000,000	1,581,189,078	638,189,078	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	32,000,000	32,000,000	0	
自己収入	43,962,000,000	44,824,912,042	862,912,042	
授業料、入学料及び検定料収入	7,365,000,000	7,105,471,495	△ 259,528,505	(注4)
附属病院収入	35,826,000,000	36,734,510,761	908,510,761	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	771,000,000	984,929,786	213,929,786	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,394,000,000	6,376,126,550	△ 17,873,450	(注7)
引当金取崩	544,000,000	576,575,932	32,575,932	(注8)
長期借入金収入	941,000,000	856,592,000	△ 84,408,000	(注9)
貸付回収金	6,000,000	8,220,000	2,220,000	
目的積立金取崩	928,000,000	3,148,684,959	2,220,684,959	(注10)
引当特定資産取崩	0	0	0	
計	73,237,000,000	77,614,246,790	4,377,246,790	
支出				
業務費	61,092,000,000	63,907,480,227	2,815,480,227	
教育研究経費	24,874,000,000	24,055,884,618	△ 818,115,382	(注11)
診療経費	36,218,000,000	39,851,595,609	3,633,595,609	(注12)
施設整備費	2,784,000,000	2,909,247,571	125,247,571	(注13)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	943,000,000	1,192,271,078	249,271,078	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,382,000,000	6,426,758,100	44,758,100	(注15)
貸付金	26,000,000	14,060,000	△ 11,940,000	(注16)
長期借入金償還金	2,010,000,000	2,010,299,317	299,317	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
計	73,237,000,000	76,460,116,293	3,223,116,293	
収入-支出	0	1,154,130,497	1,154,130,497	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金及び基幹運営費交付金が措置されたことにより、予算額に比して決算額が512,290,658円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった事業の採択により、予算額に比して決算額が210,655,571円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の増加等により、予算額に比して決算額が638,189,078円多額となっています。なお、授業料等減免費交付金が388,918,000円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料免除等のため予算額に比して決算額が259,528,505円少額となっています。なお、授業料免除(授業料等減免費交付金)は補助金に含まれています。
- (注5) 附属病院収入については、高額医薬品の購入額増加及び保留レセプトの減少等により、予算額に比して決算額が908,510,761円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、建物貸付料収入や版權及び特許権収入の増加等により、予算額に比して決算額が213,929,786円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究収入及び間接経費収入の減少により、予算額に比して決算額が17,873,450円少額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、賞与と退職給付の増加により、予算額に比して決算額が32,575,932円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、予算段階では予定していなかった借入不用額が生じたため、予算額に比して決算額が84,408,000円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった事業を実施したため、予算額に比して決算額が2,220,684,959円多額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、経費削減や事業の延期等により、予算額に比して決算額が818,115,382円少額となっています。
- (注12) 診療経費については、施設・医療機器整備及び高額医薬品の購入額増加等により、予算額に比して決算額が3,633,595,609円多額となっています。
- (注13) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が125,247,571円多額となっています。
- (注14) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が249,271,078円多額となっています。なお、授業料等減免費交付金の388,918,000円は、授業料等免除に使用しております。
- (注15) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、繰越分の使用等により、予算額に比して決算額が44,758,100円多額となっています。
- (注16) 貸付金については、貸付対象者の減少により、予算額に比して決算額が11,940,000円少額となっています。